

10～60代まで!!

ファッション雑誌シェア11年連続No.1

宝島社が男女ファッション誌13誌合同のフェムテック啓発プロジェクトを始動

流行語にもノミネートされた「フェムテック」。意味を知っている人はわずか**3%**

もっと話そう!
Hello Femtech



ファッション雑誌販売部数11年連続トップシェア(※)の株式会社宝島社(代表取締役社長:蓮見清一 本社:東京都千代田区)は、10～60代まで各世代の女性誌11誌・男性誌2誌の計13誌合同によるフェムテック・フェムケア啓発プロジェクト「もっと話そう! Hello Femtech(ハロー フェムテック)」を2021年12月25日(土)より始動します。

始動に先立ち宝島社では10～70代の読者2230名(女性1934名、男性288名、その他8名)にフェムテックの認知度に関してアンケート調査を実施。その結果、「フェムテック」という言葉を知っているのは8.7%、意味まで理解していると答えたのはわずか3.2%にとどまりました。本プロジェクトは、フェムテックの認知度向上を通じて、長らくタブー視されてきた女性の健康問題に関わる具体的な話題を話す機会を増やすことで、女性がより活躍できる社会に繋げ、ひいては男女に関係なく人が生きやすい社会を目指すための活動です。

宝島社は「for INDEPENDENT GIRLS」をテーマに掲げ1989年に創刊した『CUTiE(キューティ)』を皮切りに、「大人カワイイ」という価値観を広めた『sweet(スウィート)』、「30代・40代女子(大人女子)」を生み出した『InRed(インレッド)』『GLOW(グロー)』、「暮らし系」市場を開拓した『リンネル』など、常に新しい価値観を提案してきました。幅広い世代の女性誌および男性誌を発行する強みを生かし、世代・性別の垣根を越えて情報を発信することで、より良い社会を目指してまいります。

※日本ABC協会 雑誌発行人レポート2021年上半年(1～6月)より

男性誌を含めた10～60代までの各世代・計13誌で発信!

60代女性誌



50代女性誌



40代女性誌



30代女性誌



20代女性誌



10～20代女性誌



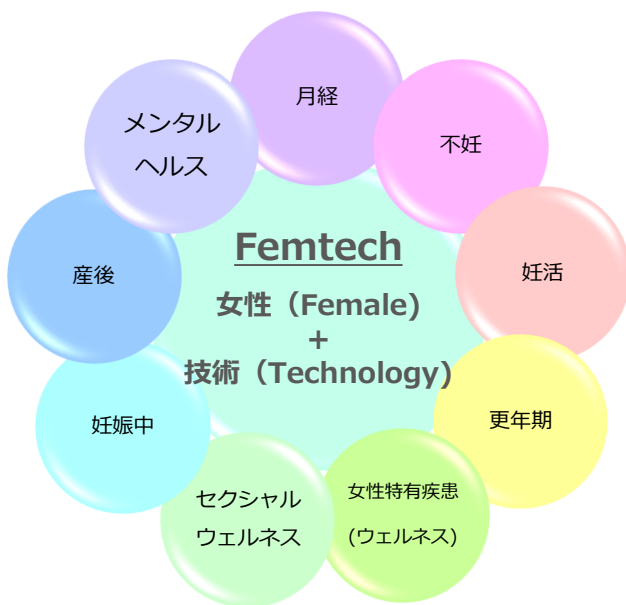
30～40代男性誌



10～20代男性誌



フェムテック・フェムケアとは？



「フェムテック」はFemale(女性)とTechnology(技術)を掛け合わせた造語で、女性が抱える様々な悩みをテクノロジーによって解決に導く商品やサービスを指します。また「フェムケア」は、Feminine(女性の)とCare(ケア)を掛け合わせた造語で、女性の体や健康をケアする商品やサービスを指します。

経済産業省の調査(※)によると、2025年時点の「フェムテック」による経済効果は約2兆円/年と推計されており、女性の暮らし方や働き方にポジティブな影響を与えられていると考えられています。2021年の「新語・流行語大賞」にも「フェムテック」がノミネートされるなど、社会的にも注目度が高まっています。

※経済産業省

「働き方、暮らし方の変化のあり方が将来の日本経済に与える効果と課題に関する調査」

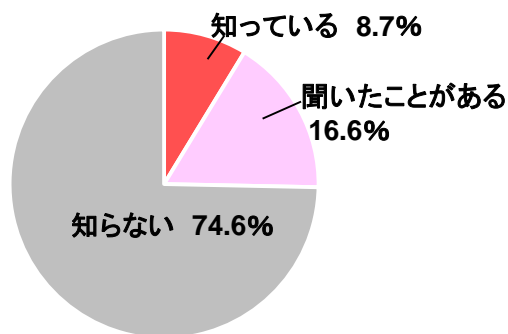
読者2230名に「フェムテック」に関するアンケート調査を実施！

**「フェムテック」という言葉を知っている人は全体の8.7%。
意味まで知っている人は、わずか3.2%！**

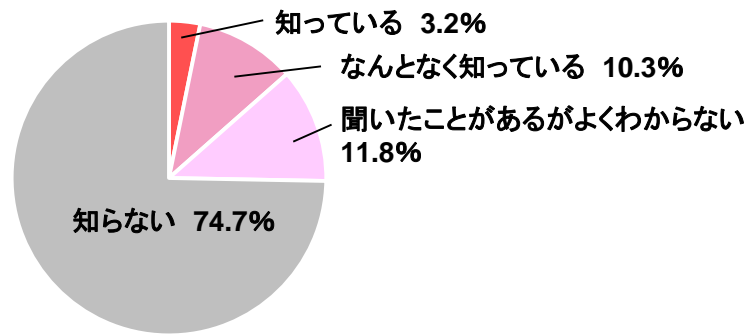
「知っている」と答えた人の割合は20代が最も高く11.9%、60代では2.1%でした。

「聞いたことがある」まで含めると、各世代30%ほどの認知度にとどまり、まだ一般的に浸透していないことがわかります。

Q.「フェムテック」という言葉を知っていますか？



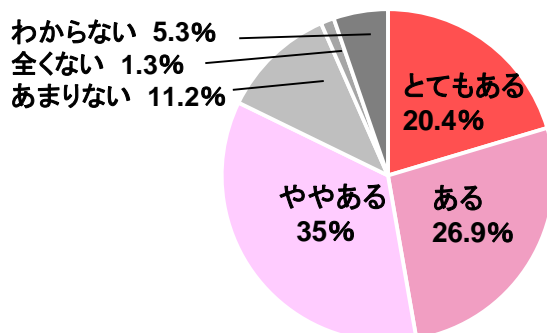
Q.「フェムテック」という言葉の意味を知っていますか？



意味を説明後に「フェムテック」に興味を持った人は82%超！

「一般的には、生理、妊娠、更年期など、女性特有の健康課題などをテクノロジーを使って解決してくれるサービスや商品を意味しています。」という説明後のアンケートでは多くの人が自分に関係するサービスだと認識したことがわかります。

Q. (フェムテックの説明後)「フェムテック」に興味はありますか？



【調査概要】

調査名：フェムテックアンケート

調査手法：インターネット調査

調査エリア：全国

調査期間：2021年12月4日～7日

回答者数：女性1934名、男性288名、その他8名

2022年プロジェクト活動予定

参加する

「もっと話そう！ Hello Femtech」
イベント(3月開催予定)

フェムテックについて話せる、知る場所として
スピーカーによる講演などのイベントを
開催予定。

広める

「もっと話そう！ Hello Femtech」
アワード(12月発表)

フェムテックに取り組む企業を募集し、
活動内容を表彰します。
※募集要項など詳細は後日発表します

作る

メーカーとコラボし、
オリジナルパッケージやオリジナル商品を
宝島社ECサイトで販売。
雑誌世代ごとのお悩みを解決します。

伝える

宝島社「Hello Femtech Web」オープン！

URL: <https://fashionbox.tkj.jp/femtech>



公式Twitterから情報発信 @HelloFemtechWeb

公式WEBサイトの記事紹介のほか、質問受付など
読者の声を聞く場としても活用します。

女性&男性誌・計13誌に関連特集を掲載

計13誌で、読者世代ごとの課題に寄り添って伝えます。
(大型特集は12&1月、4&5月、9&10月予定)

その他にも

ウェビナー／子ども向け授業／知識検定
／定期アンケートレポート
などフェムテックに関わる取り組みを実施予定！

重点ジャンル 宝島社メインスピーカー

生理/PMS 妊娠出産/性教育 更年期・婦人科 閉経/GSM 男性理解/性教育
/軽失禁



『SPRiNG』編集長
丸山摩紗 (まるやま・まさこ)



『& ROSY』編集長
梅田美佐子 (うめだ・みさこ)



『リンネル』『大人のおしゃれ手帖』編集長
西山千香子 (にしやま・ちかこ)



『素敵なあの人』編集長
神下敬子 (かみした・けいこ)



『MonoMax』編集長
奥家慎二 (おくい・しんじ)

・活動に関するお問い合わせ先: femtech@takarajimasha.co.jp
・取材に関するお問い合わせ先: 宝島社広報課 TEL 03-3239-0967

▼活動に関するメルマガ登録はこちら
<https://17auto.biz/tjad/registp/entryform5.htm>

